

## 令和5年度 部の運営方針管理書

部 局 名	消防本部
部 局 長 名	石井 雅也
部の運営方針	<p>◎市民の生命、身体及び財産を火災や各種災害から守るとともに、災害の防止や被害の軽減に努めるため、次の取り組みを進めます。</p> <p>○地域の安全安心を確固たるものとするため、消防団、女性防火クラブ、幼年消防クラブ、自主防災組織やその他の外郭団体と連携し、更なる消防防災体制の強化に努めます。また、地震や豪雨等の突発的な自然災害や新たな感染症を含む各種災害から市民の生命、身体及び財産を守るため、消防施設・装備等を計画的に整備し、消防・救急救助体制の充実・強化を図るため、人員補強と人材育成に努めていきます。</p> <p>○令和3年2月から運用を開始している10市消防指令業務の共同運用では、広域的な消防・救急救助体制の強化を図り、市民生活の安全安心を確保するため、緊急通報の対応を迅速かつ的確に行います。</p> <p>○住宅火災による死傷者ゼロを目指し、住宅用火災警報器の設置率向上と適切な維持管理の促進に努め、各種訓練やイベントを通じて防火・防災意識の高揚を図り、予防啓発を行います。</p> <p>○公表の対象となる重大な消防法令違反のある防火対象物を出さないため、人命危険や火災発生危険が高い防火対象物の立入検査を重点的に実施するとともに、消防法令遵守の徹底及び違反の是正指導を行い、市民の安全安心の確保に努めます。</p> <p>○複雑多様化するあらゆる災害に対し、積極的かつ果敢な業務遂行ができるよう専科教育と幹部教育を行い、経験と知識を十二分に活用できる教育研修体制の確立に努めます。また、消防職員の服務規律の確保を推進するため、職員の倫理教育を徹底し、組織の強化を図ります。</p> <p>○消防団を中核とした地域防災力の充実・強化を一層推進していくため、地域防災の担い手である消防団員の確保と装備の充実を図るとともに、各種災害において安全確実に活動できるよう教育と訓練を行います。また、地域の実情を踏まえた消防団体制の在り方について検討していきます。</p> <p>○消防団器具置場については、地域の災害活動拠点として重要な役割を担うため、建築経過年数を踏まえ老朽化が進む施設から計画的に整備を進めていきます。</p> <p>○救急救命体制の充実・強化を図るため、感染症における感染防止策の徹底とメディカルコントロール体制を基本とした病院前救護の確立に取り組むとともに、救急救命士の育成、資器材等の整備を進めます。また、一般市民に対する救命講習会の開催、自動体外式除細動器（AED）の普及と民間事業所への設置及び公表を促進し、救命率の向上につなげます。さらに、重症患者の救急要請に的確に対応できるよう、救急安心電話相談やこども急病電話相談の活用など、救急車の適正利用に向けたPRに努めます。</p> <p>○災害時の活動拠点となる消防施設については、「我孫子市公共施設等総合管理計画」に基づき、老朽化した消防施設の修繕や感染対策及び機能強化を踏まえた改修を計画的に行い、消防力の強化に努めていきます。（仮称）湖北消防署整備事業については、実施設計業務を行い、令和8年度の開所に向け事業を進めていきます。</p>

令和5年度  
課の目標管理書

課名：消防本部 総務課

---

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

・消防施設、装備等を計画的に整備し、消防、救急救助体制の充実、強化を図るため、人員補強と人材育成に努めていきます。

・職員の知識の向上と職務能力を高めるため、教育研修体制の充実に努めます。また、消防職員の服務規律確保推進のため、倫理教育を徹底し、組織の強化を図ります。

・災害時の活動拠点となる老朽化した消防施設については、「我孫子市公共施設等総合管理計画」に基づき、計画的に修繕や感染対策及び機能強化を踏まえた改修を行い、消防力の強化に努めます。（仮称）湖北消防署整備事業については、実施設計業務を行い、令和8年度の開所に向け、事業を進めていきます。

2. 課の目標への取組結果

--

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

--

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	消防庁舎・装備の整備・維持管理
	担当部署名	消防本部 総務課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1-4 消防力の強化
	施策の展開内容	災害などに適切に対応できるよう消防施設・装備を充実し、近隣自治体や関係団体との連携を図りながら消防体制を強化します。 また、火災予防体制の強化を図ります。
事務事業の目的・概要	災害に備え、消防施設等を適切に維持管理するとともに、湖北分署を移転し、人員・資機材を強化した（仮称）湖北消防署を整備します。	
関連する市の計画等	我孫子市公共施設等総合管理計画、湖北台地区公共施設整備計画、我孫子市公共施設保全計画、我孫子市消防庁舎施設等整備計画	
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	指（仮称）湖北消防署整備事業	貸与品の整備
	感染症対策事業	
	トイレ等感染症対策修繕	
	つくし野分署仮眠室外壁修繕	
	東消防署発電設備更新工事	
	本部庁舎空調設備更新工事	
	西消防署つくし野分署つくし野水槽1号車の更新整備	
	消防車両等の維持管理	
	消防庁舎・装備の維持管理	
継続費設定事業	消防施設等整備事業（（仮称）湖北消防署整備設計） R3～R5 65,100千円	
債務負担行為設定事業	消防庁舎・装備の維持管理に伴う東消防署空調設備保守点検業務委託 R5～R8 420千円	

2. 事業費と財源内訳（Plan & Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	136,106	15,575	1.75	0	0.00	151,681	15,238	0	49,900	128	86,415
令和4年度	決算見込額	108,847	17,140	2.00	0	0.00	125,987	2,937	0	50,300	152	72,598
令和5年度	当初予算額	254,600	17,140	2.00	0	0.00	271,740	0	0	203,100	8,203	60,437
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	緊急車両を含む公用車事故件数	件	目標値		0	0	0	0
			実績値	5	1			
活動 指標	感染症対策事業（トイレ等含む）	件	目標値		1	1	2	1
			実績値	0	1			
活動 指標	（仮称）湖北消防署整備事業の進捗状況	%	目標値		100	100	100	100
			実績値	100	100			
指標			目標値					
			実績値					
指標			目標値					
			実績値					
指標			目標値					
			実績値					

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	消防組織体制の強化
	担当部署名	消防本部 総務課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1-4 消防力の強化
	施策の展開内容	災害などに適切に対応できるよう消防施設・装備を充実し、近隣自治体や関係団体との連携を図りながら消防体制を強化します。 また、火災予防体制の強化を図ります。
事務事業の目的・概要	市民の生命・身体及び財産を守るため、消防職員の資質向上を図り、組織体制を強化します。	
関連する市の計画等	我孫子市第3次男女共同参画プラン、第4期我孫子市特定事業主行動計画	
当該年度 実施事業 (Plan)  指：指定事務事業	外郭団体等事務運営	
	消防出初式の開催・運営	
	消防職員の人事異動	
	消防職員の派遣研修	
	消防審議会	
	消防表彰事務	
	職務環境の維持管理	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	8,378	22,695	2.55	0	0.00	31,073	0	0	0	0	31,073
令和4年度	決算見込額	23,815	17,140	2.00	0	0.00	40,955	0	0	0	0	40,955
令和5年度	当初予算額	33,214	17,140	2.00	0	0.00	50,354	0	0	0	0	50,354
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	条例改正による消防職員数	人	目標値		152	153	164	174
			実績値	153	150			
活動 指標	消防学校、消防大学校、救急救命研修所への消防職員研修派遣数	人	目標値		22	23	21	25
			実績値	20	16			
活動 指標	消防職員による不祥事件数	件	目標値		0	0	0	0
			実績値	0	0			
活動 指標	消防職員による公務災害件数	件	目標値		0	0	0	0
			実績値	6	1			
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

令和5年度  
課の目標管理書

課名：消防本部 予防課

---

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

住宅用火災警報器の設置率向上と適切な維持管理について、指導や普及啓発を積極的に行います。

防火対象物及び危険物施設について、消防法令に基づき立入検査を行い、防火防災体制の強化を図ります。特に、重大な消防法令違反のある防火対象物を出さないため、人命危険や火災発生危険が高い防火対象物の立入検査を重点的に実施します。

2. 課の目標への取組結果

--

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

--

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	火災予防業務
	担当部署名	消防本部 予防課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1-4 消防力の強化
	施策の展開内容	災害などに適切に対応できるよう消防施設・装備を充実し、近隣自治体や関係団体との連携を図りながら消防体制を強化します。 また、火災予防体制の強化を図ります。
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅用火災警報器の普及促進により、設置率の向上に努め、住宅火災による被害の軽減を図るとともに、設置状況調査を実施します。</li> <li>・法令に基づく消防設備などの違反に対し厳正な処理を行い、防火対象物の安全性の向上を図ります。</li> <li>・住宅火災による被害を防ぐため、女性防火クラブ員などによる地域住民への防火啓発や初期消火の訓練指導などの活動を行っています。</li> </ul>	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業 (Plan)  指：指定事務事業	住宅防火対策の推進	
	防火対象物及び危険物施設の立入検査	
	防火対象物及び危険物施設の規制事務	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	1,170	46,280	5.20	0	0.00	47,450	199	0	0	172	47,079
令和4年度	決算見込額	1,353	47,237	5.90	0	0.00	48,590	0	0	0	179	48,411
令和5年度	当初予算額	1,324	44,521	5.20	0	0.00	45,845	0	0	0	174	45,671
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	住宅用火災警報器設置状況調査世帯数	世帯	目標値	384	200	200	200	200
				実績値	0	247		
活動 指標	防火対象物及び危険物施設の立入検査実施数	件	目標値	200	200	200	200	200
				実績値	97	179		
活動 指標	消防同意事務及び危険物許認可事務の件数	件	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	92	93		
成果 指標	一般住宅火災の件数	件	目標値	0	0	0	0	0
				実績値	5	4		
成果 指標	防火対象物の火災件数及び危険物施設の火災・流出事故件数	件	目標値	0	0	0	0	0
				実績値	7	9		
			目標値					
				実績値				
			目標値					
				実績値				

## 令和5年度 課の目標管理書

課名：消防本部 警防課

---

### 1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

市民の安全安心を守るため、各種災害への的確な対応と装備の充実強化を図り、職員の知識、技術及び資格等の習得のため、各種研修へ派遣して指導育成に努めます。また、救命率向上のため、AED設置施設の公表促進を図るとともに救命講習を開催して市民の救命意識の向上に努めます。さらに、重症患者の救急要請に対応できる体制を確保するため、救急車の適正利用に向けたPRに努めます。10市消防指令業務の共同運用では、緊急通報の迅速かつ的確な対応を図るため、ちば北西部消防指令センターの安定稼働を行います。消防団の運営では、入団促進や知識・技術の習得について団本部役員と連携して、より一層の充実強化を図ります。その他、消防団施設等についても、維持管理を的確に行い、老朽化で改修困難な団器具置場においては関係課と調整を図り、計画的に整備していきます。また、消防団員定数を満たしていない状況から、将来の消防団組織に必要な適正人員や施設・装備等も含めた消防団体制のあり方を消防団調査検討委員会での検討結果を踏まえ、消防団本部役員と協議していきます。

### 2. 課の目標への取組結果

--

### 3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長

### 4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

--

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	消防団活動の推進		
	担当部署名	消防本部 警防課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1-1 防災・減災対策の推進		
	施策の展開内容	市民や関係団体・機関と連携し、防災・減災に対する意識の向上と自助・共助・公助の体制強化を図るとともに、防災体制を整備し、発生した災害には、速やかに対応します。 さまざまな自然災害や新たな感染症など市民の生命・身体及び財産に危険が及ぶ非常事態発生時に迅速に対応できるよう、適切な情報伝達に努めるとともに、市民や関係機関と連携し、防災体制の整備及び危機管理体制の強化に取り組みます。		
事務事業の目的・概要	地域防災において重要な役割を担う消防団については、大規模災害時における地域との連携がスムーズにできるよう、団活動の拠点機能を保持するとともに、継続的な訓練を実施し、知識と技術の向上を図っていきます。また、団員の定数確保に向けて処遇改善、環境整備などを行います。			
関連する市の計画等				
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	第2分団器具置場整備			
	消防団の災害活動			
	消防団の施設・装備等の整備及び維持管理			
	消防団員の訓練			
	消防団員の入団促進			
	消防団器具置場整備			
	消防団表彰・人事等事務			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費と財源内訳（Plan & Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	17,960	18,155	1.90	0	0.00	36,115	0	489	0	0	35,626
令和4年度	決算見込額	16,139	25,137	2.90	0	0.00	41,276	0	855	0	900	39,521
令和5年度	当初予算額	17,059	19,319	2.20	0	0.00	36,378	0	288	0	1	36,089
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

指標	種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
					目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	活動 指標	消防団員の入団を促進するため、啓発活動の強化を図り、消防団員の充足率を高める。	%	目標値	90	92	94	96	100
				実績値	80	88			
	活動 指標	消防団体制を強化するため、訓練方法等を工夫し、訓練参加率の向上を図ります。（延べ参加団員数/延べ団員定員）	%	目標値	60	70	80	90	100
				実績値	50	60			
				目標値					
				実績値					

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	消防体制の強化	
	担当部署名	消防本部 警防課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1-4 消防力の強化	
	施策の展開内容	災害などに適切に対応できるよう消防施設・装備を充実し、近隣自治体や関係団体との連携を図りながら消防体制を強化します。 また、火災予防体制の強化を図ります。	
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害などに的確に対応できるよう、人材の育成と装備の充実・強化を図るとともに、広域での連携体制を強化します。</li> <li>・救命率の向上を目指し、市民などへの応急手当法の普及・啓発を進めます。</li> <li>・火災または地震などの災害から市民の生命・身体及び財産を守るため、消防訓練の実施、消防機械器具を適正に維持管理していくとともに、傷病者の搬送を適切に行うため、各種感染防止対策の強化を図ります。</li> </ul>		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan)  指：指定事務事業	新型コロナウイルス感染症廃棄物収集運搬処分	緊急消防援助隊及び千葉県消防広域応援隊に関する事業	
	署活動系無線機更新整備	災害対応用通信設備の維持管理	
	新型感染症対策用物品の整備	消防装備の整備及び維持管理	
	メディカルコントロール体制の充実	消防隊員の知識・技術の習得	
	救急・救助活動用資器材の整備及び維持管理	千葉北西部10市消防通信指令業務の共同運用	
	救急・救助隊員の安全衛生管理及び感染防止対策の強化	AED設置の促進	
	救急救命士及び救急・救助隊員の研修	応急手当普及啓発強化	
	消防水利の整備及び維持管理	指 九都県市合同防災訓練	
	開発行為の指導及び協議		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	消防指令システム賃貸借 R3~R12 570,334千円		

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和3年度	決算額	164,256	83,869	9.30	0	0.00	248,125	35,738	7,035	0	0	205,352
令和4年度	決算見込額	177,007	85,421	9.70	0	0.00	262,428	10,653	4,690	30,300	0	216,785
令和5年度	当初予算額	143,252	77,571	8.70	0	0.00	220,823	0	6,615	0	0	214,208
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	通信指令業務の広域的な共同運用を実施し、消防サービスの高度化及び体制強化を図る。 (10市共同指令センターの安定稼働率)	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100			
活動 指標	感染防止対策用物品の効率的な充実を図り、隊員自らの感染を防止するとともに、市民等への二次感染防止対策を強化する。 (感染防止対策必要数/救急出動件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100			
活動 指標	消防・救急・救助隊員の知識・技術を高度化するための研修体制を保持し、消防体制の強化を図る。(研修実施回数/研修予定回数)	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	50	80			